

平成 27 年度 第 1 回
みと好文カレッジ運営審議会

日 時 平成 27 年 7 月 29 日 (水)
午前 10 時 00 分～11 時 30 分
場 所 総合教育研究所 研究室 7

みと好文カレッジ

次 第

1 開会

2 委嘱状交付

3 あいさつ

4 議題

◎ 報告事項

- (1) 平成 27 年度みと好文カレッジ運営方針及び主要施策について
- (2) 平成 27 年度みと好文カレッジ事業実施計画について
- (3) 平成 27 年度市民センターにおける生涯学習活動の重点目標について

◎ 協議事項

- (1) 市民センター職員への支援・指導の強化について
- (2) 「水戸市生涯学習サポーター」の活用について
- (3) その他

5 閉会

報告事項（1）

平成27年度みと好文カレッジ運営方針並びに主要施策について

【運営方針】

生涯学習都市宣言を踏まえ、水戸市新生涯学習推進基本計画に基づく施策を推進し、21世紀の大きな課題である少子化、超高齢化、高度情報化、地域社会における連帯感の欠如や家庭の教育力の低下等の現代的課題解決のための学習機会を提供するとともに、学んだ成果が地域活動やまちづくりにつながるよう人材の育成に努める。

また、多様化、高度化する市民のニーズに応えるため、市民センターとの連携を強化しながら、時代の新たな課題に対応した企画や学習プログラムの開発などの支援・指導に努める。

さらに、市民の生涯学習活動の振興を図るために、社会教育活動について、基礎的なことからより専門的・実践的な知識や技術について、市民センター職員の力量を高める研修を分かりやすく、多面的に実施する。

【主要施策】

1 市民センターへの支援・指導

（1）東湖塾の開催

市民センター職員に生涯学習の基礎となる社会教育の知識を深める研修や専門的・実践的な知識、技術を身につけ、職員の力量を高めるための研修会等を開催する。

さらに、現代的課題解決に向けた学習プログラムの研究・開発を行うとともに、多様化、高度化する市民のニーズに応え、時代にあった新しい講座を発掘し、先進的な市民センター講座として提案する。

- ◎ 新任職員研修（集合研修、訪問研修）
- ◎ 全体研修（集合研修、ブロック研修、訪問研修）
- ◎ 学習プログラム作成研修（ブロック研修、訪問研修）
- ◎ 新講座提案事業（集合研修）

（2）好文塾の開催

東湖塾で研究・開発された現代的課題を取り扱った学習プログラムの作成企画講座が、市民センター事業として根付くよう「好文塾」と名づけ、市民センターとみと好文カレッジの共同事業として開催する。また、作成した学習プログラムがすべての市民センターにおいて取り組めるようモデル事業として位置づけ、市民センター活動を支援する。

- ◎ ブロック単位の市民センター職員とみと好文カレッジ職員で企画した学習プログラム講座の開催
- ◎ 単独の市民センター職員とみと好文カレッジ職員で企画した学習プログラム講座の開催

（3）市民ニーズに対応した学習機会の提供

市民の学習ニーズの把握に努め「個人の要望」や「社会の要請」に応じた学習をバランス良く提供できるよう市民センターの支援を行う。

- ◎ 市民ニーズを捉えた学習機会の提供
- ◎ 市民センター事業の現状と課題の調査

(4) 事業評価の推進

講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように生かしているのか、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

そのため、市民センターにおいては、実施した講座や事業の自己評価を行うとともに、運営審議会等による自己評価に基づいた第三者評価を行い、より効果的な事業運営を進められるよう事業評価を推進する。

また、みと好文カレッジ等による事業評価制度導入について検討を進める。

- ◎ 市民センターによる自己評価の実施
- ◎ 市民センター運営審議会委員による第三者評価の実施
- ◎ みと好文カレッジ等による事業評価制度導入の検討

2 全市的な生涯学習の推進

(1) みと弘道館大学の開催

急激な社会の変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために人々が学習する必要のある課題、いわゆる現代的課題解決に向けた学習講座を市民に提供するとともに、学んだ成果を生活の充実や向上に生かされるよう内容の充実を図る。

また、時代にあった講座や「水戸市生涯学習サポーター」との協働による先進的な学習プログラムを市民に提供する。

(2) 生涯学習サポーターチャレンジ講座「さきがけ塾」の開催

生涯学習活動をとおり、市民と行政とのまちづくりに携わる人のために「さきがけ塾」を開催する。講座では、市民生活を豊かにする学習プログラムを考え、実施に向けた方法を探り、行政が主催する講座の企画・実施に参画する人材の確保を図る。

(3) 「水戸市生涯学習サポーター」活動の推進

「さきがけ塾」修了生が登録する「水戸市生涯学習サポーター」による市民と行政との協働企画講座を開催し、安心安全なまちづくりを推進する。

(4) 子育て応援塾の開催

家庭の教育力の向上を図るため、子育てに関する講座や学習機会を提供する「子育て応援塾」を開催する。

- ① 親業訓練入門講座（2コース）
- ② 親業訓練入門講座（働く親対象1コース）

(5) ほっとひといき夢らんの開催

家庭教育支援事業の一環として、1歳6ヶ月から3歳までの子どもと親を対象に、子ども同士が遊んだり、子育て支援サークルのメンバーと情報交換を行う場を提供するとともに、家庭教育に関する講座を開催することによって、育児に対する悩みやストレスを解消できるよう子育て支援を推進する。

(6) 育児ボランティア制度の利用促進

子育て中の保護者が生涯学習活動に参加しやすくするため、講座開催中に別室で子どもを預かる「育児ボランティア制度」の利用促進と登録ボランティアの拡充を図るため、市民センター等の社会教育施設や社会教育関係団体に積極的に紹介し、制度の利用を促進する。

(7) パイロット事業の開発・研究

現代社会の課題や人づくりをテーマとしたもの、専門性の高い講座など、先進的な講座を開発・研究する。

(8) 「あなたも師・達人制度」の活用促進

「あなたも師・達人制度」の登録指導者の募集や活用を広報「みと」をはじめ各種広報媒体により周知を図るとともに、市民センター等の社会教育施設やPTA、ボランティア団体、NPO等が主催する講座や研修会の講師として積極的に紹介し、登録者の有効活用を促進する。

(9) 学習情報の提供

生涯学習活動の推進を図るために、みと好文カレッジの事業等を掲載した生涯学習情報誌の発行や見やすいホームページへの更新をするなど、本市の生涯学習活動をPRする。

(10) 学習相談事業の充実

市民やボランティア団体等の生涯学習相談に対して、相談内容や相談分野に応じて適切で役立つ助言ができるよう、各種生涯学習情報の収集と整理をすすめ、学習相談事業の充実を図る。

(11) 国・県・他市町村・企業・NPO等民間非営利団体・教育機関との連携の推進

国や県・他市町村との連携を図り、相互の生涯学習に関する情報を共有化するとともに、企業・NPO等民間非営利団体・教育機関と連携し、それぞれが持つ人的・物的資源の活用を図る。

(12) 水戸市生涯学習推進基本計画（第4次）の策定

市民の豊かな経験や知識・技能を社会貢献に生かして、地域社会へ参加を促すことによる生涯学習の構築を一層推進するため、新たな計画を策定する。

報告事項（2）

平成 27 年度みと好文カレッジ事業実施計画について

1 市民センターへの支援・指導

（1）東湖塾

市民センター職員に生涯学習の基礎となる社会教育の知識を深める研修や専門的・実践的な知識、技術を身につけ、職員の力量を高めるための研修会等を開催する。

さらに、現代的課題解決のための学習プログラムの研究・開発を行うとともに、多様化、高度化する市民のニーズに応え、時代にあった新しい講座を発掘し、先進的な市民センター講座として提案する。

研修方法は、一堂に会する「集合研修」と各市民センターへ出向く「訪問研修」を取り入れる。

① 新任職員研修

市民センターに人事異動により新たに着任した者や新規採用者を対象に、市民センター職員として事務事業を遂行するための基本的知識を身につける。

ア 集合研修

- 対象者 平成 27 年度新任市民センター所長及び新任囑託員 24 名
- 参加者 総数 22 名
- 内 容

日 時	内 容	説 明 者	会 場
4 月 10 日（金） 9 時 30 分～16 時	電送窓口関係について	市民センター所長	本庁舎東側 臨時庁舎 1F 「会議室 1」
	接遇について	市職員	
	市民センターについて	市民生活課	
	生涯学習の推進について	みと好文カレッジ	

イ 集合研修会

- 対象者 着任 1 年目、2 年目の市民センター所長 17 名
- 内 容 懇談会形式により、市民生活課、生涯学習課、みと好文カレッジ職員、関係各市民センター所長が一堂に会し、市民センターに関する運営上のこと、生涯学習に関することについて懇談する。
- 日 時 平成 27 年 5 月 28 日（木）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分
- 会 場 見和市民センター会議室
- 参加者 総数 25 名

ウ 訪問研修

- 対象者 平成 27 年 4 月 1 日付新任所長・職員及び新規採用囑託員 24 名
 - 内 容 ①市民センターの運営について、②生涯学習の推進について
 - 日 程 年間 2 回実施 ※別添資料一覧「平成 27 年度新任職員研修計画」を参照
- ※要請訪問研修

市民センターからの要請（疑問や問題軽減）を受けた訪問を実施する。

② 全体研修

市民センター職員として、生涯学習の中の社会教育事業を推進していくための基礎知識の習得や事業の企画立案の進め方など、職員の支援にあたる。

ア 集合研修（所長研修）

- 対象者 市民センター所長 31名
 - 内容 「同和問題の理解のために」（仮）
 - 講師 前土浦日本大学高等学校長 程塚 洋
 - 期 日 平成27年8月4日（火） 午前10時～11時30分
- ※ 市民センター所長会議時に併せて開催

イ 訪問研修

- 対象者 平成27年度社会教育事業担当者 97名
- 内容 ①市民センターの運営について
②生涯学習の推進について
- 日 程 随時実施（新任訪問研修時に実施している。）

ウ ブロック研修「意見交流会」

- 対象者 西部ブロック、北部ブロックの嘱託員
- 内容 市民センターにおける生涯学習等を進める上で疑問に感じている事について、同じ業務に携わる嘱託員同士が一堂に会し意見交換を行うことにより、ブロック内職員の交流を深め事務の効率化を図る一助とする。
- 日 程 西部ブロック 9月18日（金）双葉台市民センター
午後1時30分～3時30分（予定）
北部ブロック 9月8日（火）柳河市民センター
午前10時～12時（予定）

③ 学習プログラム作成研修

社会教育事業に従事する職員として、高度で多様化した住民のニーズに対応するため、専門的・実践的な知識や技術を身につけ、地域住民に様々な学習の機会を提供する必要がある。

そこで、市民センターの職員を対象に、現代的課題や地域課題の見出し方や課題解決のための学習プログラム作成に関する知識や技術を習得することを目的とする。

- 対 象 市内6ブロックの内から1ブロックを指定して開催する。
※今年度は、中央ブロックの各市民センター選出の職員及び学習プログラム作成を希望する市民センターとする。

④ 新講座提案事業

水戸市市民センター運営方針及び重点目標において、生涯学習を推進する中で家庭教育学級（ふれあい学級）の開催を掲げている。このことは、教育基本法第10条に規定されているとおり、国や地方公共団体が取り組むべき課題の一つである。

本講座では、親子関係のほか、あらゆる人間関係の築き方を理解することで、家庭教育学級における事業展開の一助とする。

- 対象者 市民センター家庭教育学級担当職員、希望者
- 内 容 「人と人のコミュニケーションのとり方」

- 講 師 親業シニアインストラクター1級 中島 由佳子
- 日 時 平成27年8月25日(火) 午前10時から12時まで
- 会 場 水戸市総合教育研究所2階 研究室5・6

(2) 好文塾

東湖塾で研究・開発された現代的課題を取り扱った学習プログラムの作成企画講座が、市民センター事業として根付くよう「好文塾」と名づけ、市民センターとみと好文カレッジとの共同事業として開催する。また、作成した学習プログラムが全ての市民センターにおいて取り組めるようモデル事業として位置づけ、市民センター活動を支援する。

- 中央ブロックを対象に実施予定
- 単独の市民センターからの要望に応じ、実施予定

2 全市的な生涯学習の推進

(1) みと弘道館大学の開催

急激な社会の変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために人々が学習する必要のある課題、いわゆる現代的課題解決に向けた学習講座を市民に提供するとともに、学んだ成果を生活の充実や向上に活かされるよう内容の充実を図る。

また、時代にあった講座や「水戸市生涯学習サポーター」との協働による学習プログラムを市民に提供する。

① 茨城しぐさ

江戸時代の町人が確立していった「相互扶助」や「共生」の精神を理解したり、「お互いが仲良く、気持ちよく生活する」ための方策を考えることにより、規範意識の向上と良好な人間関係を築く一助とすることを目的とする。

○内 容

No.	学 校 名	日 時	対 象	講 師
1	緑岡小学校	6月23日(火) 10時45分～11時45分	4年生 170名	NPO法人 ひと・まちなっとわーく 綿引 均
2	緑岡中学校	10月13日(火) 14時40分～15時30分	1年生 169名	NPO法人 ひと・まちなっとわーく
3	鯉淵小学校	10月27日(火) 10時45分～11時30分	6年生 53名	NPO法人 ひと・まちなっとわーく
4	石川小学校	10月31日(土) 10時35分～11時20分	6年生 83名 +保護者	NPO法人 ひと・まちなっとわーく
5	堀原小学校	11月18日(水) 10時30分～11時15分	5年生 54名	NPO法人 ひと・まちなっとわーく
6	吉田小学校	11月25日(水) 13時45分～14時30分	6年生 122名	NPO法人 ひと・まちなっとわーく

② 水戸市生涯学習サポーター活動の推進

「水戸市生涯学習サポーター」との協働による学習プログラムを市民に提供する。

企画講座

講 座 名	サポーター構成数	備 考
(仮)「思春期を迎える前に Part 2」講座	7名	企画内容等検討中

(仮)「子育て中の親を対象とする」講座	7名	企画内容等検討中
(仮)「地域の課題を掘り起こす」講座	7名	〃
(仮)「歩きを入れる 日本遺産から世界遺産へ」講座	8名	〃

(2) 子育て応援塾の開催

家庭の教育力の向上を図るため、子育てに関する講座や学習機会を提供する「子育て応援塾」を開催する。

① 親業訓練入門講座

グループディスカッションやロールプレイなどの体験学習を通して、親としての役割や子どもとのコミュニケーションの取り方について考え見つけ直す場面を多く取り入れ、家庭の教育力の向上を目指す。

○対象者 妊娠期の母親、乳幼児から小・中・高校生までの子を持つ親

○回数 2時間×3回(A, Cコース), 6時間×1回(Bコース)

○定員 1講座につき20名 託児付き

○内容 10時～12時(A, Cコース), 9時30分～16時30分(Bコース)

回数	内容	入門Aコース	入門Bコース	入門Cコース
第1回	親には役割があるの？	6月17日(水)	7月4日(土)	9月29日(火)
第2回	子どもと接するのが難しい？	7月1日(水)		10月13日(火)
第3回	子どもの気持ちがわかる？	7月15日(水)		10月20日(火)

○講師 親業訓練シニアインストラクター・コミュニケーションリーダー1級

中島 由佳子

○会場 入門A, Bコース：水戸市福祉ボランティア会館(ミオス)

入門Cコース：水戸市立東部図書館

(3) さきがけ塾の開催

生涯学習活動とおし、市民と行政とのまちづくりに携わる人のために「さきがけ塾」を開催する。ここでは、市民生活を豊かにする学習プログラムを考え、実施に向けた方法を探り、行政が主催する講座の企画・実施に参画する人材の確保を図る。

○対象者 生涯学習や学習プログラムの作成に関心のある市民

○回数 月1～2回, 水曜日18時30分～20時30分 各年20講座程度

○コース 「社会の宝育成コース」, 「縁がつなぐコミュニティコース」

○受講生 22名(社会の宝育成コース8名, 縁がつなぐコミュニティコース14名)

○会場 水戸市五軒市民センター 201号室

○内容 第三期・一年次

回	実施日	講座内容	講師等
10	4月8日(水)	青少年をめぐる諸問題	前茨城学園副校長 鈴木 洋一
11	4月22日(水)	縁結びとまちづくり	常磐大学教授 池田 幸也

12	5月13日(水)	学習プログラムをデッサン	NPO法人ひと・まちなつとわーく 高瀬 利博
13	5月27日(水)	まなびからアクションへ! 学習プログラムづくり①	NPO法人ひと・まちなつとわーく 社教主事
14	6月10日(水)	まなびからアクションへ! 学習プログラムづくり②	NPO法人ひと・まちなつとわーく 社教主事
15	7月8日(水)	まなびからアクションへ! 学習プログラムづくり③	NPO法人ひと・まちなつとわーく 社教主事
16	7月22日(水)	まなびからアクションへ! 学習プログラムづくり④	NPO法人ひと・まちなつとわーく 社教主事
17	8月5日(水)	まなびからアクションへ! 学習プログラムづくり⑤	NPO法人ひと・まちなつとわーく 社教主事
18	9月9日(水)	ためして合点! 私たちの企画(プレゼンテーション)	

(4) 「さきがけ塾」塾生との協働企画講座

市民と行政との協働による学習講座の企画・実施に携わる「生涯学習サポーター」を目指し、「さきがけ塾」第三期生の『社会の宝育成コース』、『縁がつなぐコミュニティコース』の受講生が、1年目の学習成果として作成した講座を市民に提供する。

○社会の宝育成コース(1講座)

○縁がつなぐコミュニティコース(2講座)

※3講座のうち、代表して1講座を市民に提供する。

(5) ほっとひといき夢らんどの開催

家庭教育支援事業の一環として、1歳6ヶ月から3歳までの子どもと親を対象に、子ども同士が遊んだり、子育て支援サークルのメンバーと意見交換を行う場を提供するとともに、家庭教育に関する講座を開催することによって、育児に対する悩みやストレスを解消できるよう子育て支援を推進する。

○対象者 Aコース 水戸市在住の1歳6か月から2歳6か月までの子どもと親

Bコース 水戸市在住の2歳6か月から3歳までの子どもと親

○日 時 Aコース 毎月第1木曜日 毎回午前10時～11時30分

Bコース 毎月第3木曜日 毎回午前10時～12時

○会 場 水戸市福祉ボランティア会館(ミオス)

○受講者 各コース 親子30組

○参加費 各コース親子で500円(年間材料費)

○内 容

Aコース 開催日	Aコース 内 容 講 師	Bコース 開催日	Bコース 内 容 講 師
6月4日	ミュージック・ケア① 音楽療法士 松本鈴子 音楽療法士 井澤満代 えくぼ会7名	6月18日	遊んで学ぼう①(ようこそ夢らんどへ) えくぼ会5名
7月2日	遊んで学ぼう①(七夕) えくぼ会7名	7月16日	遊んで学ぼう②(魚つり) えくぼ会5名

			Wa' mくーる代表 佐藤 友美乃
8月6日	親子ヨガ キッズヨガインストラクター 子安 美穂 ベビーマッサージ協会 渡邊 江津子 水戸市サブリーダーズ会 えくぼ会7名	8月20日	遊んで学ぼう③ (団体遊び) えくぼ会5名 Wa' mくーる代表 佐藤 友美乃 水戸市サブリーダーズ会
9月3日	遊んで学ぼう② (小麦粘土) えくぼ会7名	9月17日	親子料理教室① (マサラカレー) 有限会社マサラプラスワン代表取締役 綿引 均 えくぼ会5名
10月1日	親子体操 (運動会) 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子 えくぼ会7名	10月15日	遊んで学ぼう④ (ハロウィン) えくぼ会5名 Wa' mくーる代表 佐藤 友美乃
11月5日	ミュージック・ケア① 音楽療法士 松本鈴子 音楽療法士 井澤満代 えくぼ会7名	11月19日	親子体操 (運動会) 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子 えくぼ会5名
12月3日	遊んで学ぼう③ (クリスマス会) えくぼ会7名	12月17日	親子劇遊び 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子 ピアノ講師 井上 文代 えくぼ会5名
1月7日	リトミック 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子 ピアノ講師 井上 文代 えくぼ会7名	1月21日	親子料理教室② (チャパティ) 有限会社マサラプラスワン代表取締役 綿引 均 えくぼ会5名
2月4日	房総花巻きずし 料理研究家 野口 和子 料理研究家 水沼 清子 えくぼ会7名	2月25日 (第4木曜日)	ミュージック・ケア① 音楽療法士 松本鈴子 音楽療法士 井澤満代 えくぼ会5名
3月3日	遊んで学ぼう④ (ひな祭りとお別れ会) えくぼ会7名	3月17日	遊んで学ぼう② (食育とお別れ会) 伊藤ハム株式会社 えくぼ会5名

(6) 国・県・他市町村・企業・NPO等民間非営利団体・教育機関との連携の推進

○主催 NPO法人 ひと・まちねっとわーく

○事業名 平成27年度 親子が幸せになる“ヒント”講座

～絵本がひらく未来へのとびら～

※上記講座を共催事業として1月から3月に開催予定

報告事項（3）

平成27年度 市民センターにおける生涯学習活動の重点目標について

1 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、超高齢社会への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会の提供に努める。

また、内原中央公民館や各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等、みと好文カレッジの事業を総称した『みと弘道館大学』が市民に親しまれ、生涯学習が市民のライフスタイルに定着し生涯にわたって学び続けることができるような学習機会の提供に努める。

(1) 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図ると共に、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

(2) 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

(3) 家庭教育学級（ふれあい学級）の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割がある。

これまでのふれあい学級の内容に加え、家庭が本来果たすべき役割を見つめ直し、親の役割、子どもの心の理解、躰など家庭での教育について考え、学び合う家庭教育学級を開催する。

さらに、茨城県教育委員会が作成発行している「家庭教育ブック」等を活用し、小学校との共催により、就学時健康診断や入学説明会などの機会を捉えた家庭教育講演会を開催し、家庭の教育力向上に努める。

2 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう支援するとともに、地域内の人材の掘り起こしを進め、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりに努める。

(1) 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興

に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用に努める。

(2) 学習活動の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士の交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

(3) 学習の成果を地域活動に活かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に活かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう人材の育成と活用に努める。

(4) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かし、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営に努める。

3 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標を共有し、それぞれが連携して地域社会全体の教育力の向上に努める。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

(1) 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

(2) 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

協議事項（１）

市民センター職員への支援・指導の強化について

平成２７年度みと好文カレッジ事業実施計画中の市民センターへの支援・指導から、今後のあり方について

<別添参考資料>

「平成２７年度新任職員研修計画」, 「市民センター等事業実績一覧」

協議事項（２）

「水戸市生涯学習サポーター」の活用について

<別添参考資料>

「さきがけ塾」第三期計画, 平成２７年度事業進行管理計画表

【メ モ】

A series of horizontal dotted lines for writing, consisting of 20 lines.

別添資料一覧

- 1 平成27年度新任職員研修計画 1頁
- 2 「さきがけ塾」第三期計画（平成27年10月～平成28年9月）
三期・2年次「社会の^{こども}宝育成コース」「縁がつなぐコミュニティコース」
2項
- 3 平成27年度 事業進行管理計画表（「さきがけ塾」及びサポーター事業）
3項

平成27年度新任職員研修計画

◎計画訪問研修

※訪問予定者 A…所長, 小森 B…係長, 関根

ブロック	行政番号	市民センター名	対象者		前期(6月～7月)実施決定日	時間帯	訪問予定者	後期(10月～11月)実施決定日	訪問予定者	備考
			所長	嘱託職員						
中央	1	三の丸								
	2	五軒	(職員) 細引孝嗣	桑名 千和	6月11日(木)	午前・午後	B		B	
	3	新莊								
	6	常盤	柳橋 剛		6月8日(月)	午前	A		A	
	27	堀原	藤咲 一臣	菅谷恵美子	6月30日(火)	午後	A		A	
東部	4	城東								
	5	竹隈	安達 禎展		6月3日(水)	午後	A		A	
	9	上大野	寺山 善一	高崎 典子	7月6日(月)	午前・午後	A		A	◎要請訪問研修の実施 対象者: 寺山, 高崎 日時: 4月17日(金) 午前 訪問者: 所長, 係長
	12	吉田								
	13	酒門								
西部	26	吉沢								
	14	石川	須能 剛志		6月29日(月)	午後	A		A	
	17	桜川								
	18	上中		中島 幸恵	6月8日(月)	午前	B		B	
	19	山根	矢ノ倉鉄也		6月1日(月)	午前	A		A	
南部	23	双葉								
	25	赤塚	細谷 潤	青柳 由美	7月14日(火)	午前	A		A	
	7	緑岡		大高由美子	6月10日(水)	午前	B		B	
	8	壽								
	20	見川	海老澤 守	石堀千代美	7月3日(金)	午後	A		A	
北部	21	千波		大澤 歩	6月17日(水)	午後	B		B	
	22	見和								
	24	笠原								
	10	柳河								
	11	渡里		中村 一喜	6月16日(火)	午前	B		B	
常澄	15	飯富		小貫 光江	6月4日(木)	午後	B		B	
	16	國田	森田 信行	須藤久仁子	7月7日(火)	午前・午後	A		A	
	28	下野								
	29	稻荷第一	蛭田 智則		6月5日(金)	午前	A		A	
	30	稻荷第二		小澤 由美	6月15日(月)	午前	B		B	
31	大場		金澤 宏美	6月3日(水)	午前	B		B		

「さきがけ塾」第三期計画（平成27年10月～28年9月）

三期・2年次「社会の^{こども}宝育成コース」,「縁がつなぐコミュニティコース」

回	実施日	曜	学 習 内 容	講 師 等	備考
1	10月14日	水	無縁社会に立ち向かう「Part II」	茨城大学 長谷川 幸介先生	モデル講座 広報・募集 期間
2	10月28日	水	青少年をめぐる諸問題	水城高校ゴルフ部監督 石井 貢 先生	
3	11月11日	水	縁結びとまちづくり「Part II」	常磐大学 池田 幸也先生	
4	11月25日	水	青少年をめぐる諸問題	水戸少年鑑別所長	モデル講座 実施期間
5	12月 9日	水	人間関係スキル カウンセリングマインド	元笠原小学校長 黒澤 祐一先生	
6	1月16日	土	先進地視察	県外 場所未定	グループ編 成
7	1月27日	水	モデル講座実施グループの発表と質疑 サポーターによる体験発表		
8	2月10日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり①	NPO 法人ひと・まちなつ とわーく 社教主事	
9	2月24日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり②	NPO 法人ひと・まちなつ とわーく 社教主事	
10	3月 9日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり③	NPO 法人ひと・まちなつ とわーく 社教主事	
11	3月23日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり④	NPO 法人ひと・まちなつ とわーく 社教主事	チラシ原案
12	4月13日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり⑤	NPO 法人ひと・まちなつ とわーく 社教主事	リデザイン
13	4月27日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり⑥	NPO 法人ひと・まちなつ とわーく 社教主事	
14	5月11日	水	ためして合点！私たちの企画 ー各グループのプレゼン・ここがウリだ！ー		
15	5月25日	水	アンケートづくりの基本		6月広報募 集期間 7月～9月 初旬が開講 期間
16	6月15日	水	共通講座 ・障害者福祉・高齢者福祉 ・水戸市防災	水戸市職員	
17	7月13日	水	魁のまち・水戸を目指して	水戸市職員	
18	8月17日	水	受講生からのお楽しみ講座		
19	9月 7日	水	講座を開講しての振り返り これからの講座づくりに生かす		
20	9月21日	水	プログラム実践力アップ講座 修了式及びサポーター認証式	茨城県経営品質協議会 理事 鬼澤慎人先生	

平成27年度 事業進行管理計画表

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
さががけ塾 1年次		4.8 4.22	5.13 5.27	6.10	7.8 7.22	8.5	9.9							
					↑ プログラムづくり									9月広報募集期間
さががけ塾 2年次			↑ 2年次計画					10.14 10.28	11.11 11.25	12.9	1.16 1.27	2.10 2.24	3.9	
	サポーター事業A班		会議	計画	計画	↑ プログラムづくり			↑ サポーター公開講座					
	B班		会議	計画	計画	↑ プログラムづくり			↑ サポーター公開講座					
	C班		会議	計画	計画	↑ プログラムづくり			↑ サポーター公開講座					
D班		会議	計画	計画	↑ プログラムづくり			↑ サポーター公開講座						
26年度	A班									12.1 12.8	1.19 1.26	2.9		あなたが主人公
	B班										1.22 1.29	2.18		思春期を迎える前に
	C班						10.25	11.1 11.8 11.22						百寿者から学ぶ
二期生サポーター													3.10 3.17	認知症予防にチャレンジ
	A班							10.10 10.24	11.14 11.22					親の知らない子どものネット社会
B班							10.25	11.8 11.15 11.28						生きる力は未来の力
C班									11.21 11.28	12.19	1.16 1.23			あの声である名作を
	D班								11.14 11.20 11.29	12.12	1.9			ちよつと鴛沢プレミアムツアー
24年度	A班												3.6 3.13 3.22	ドキドキ・わくわく1年生 ～入学までにやっておきたいこと～
	B班												3.5 3.12 3.22	あれから2年 東日本大震災から学んだこと ～緊急時 子育て中に役立つ知恵袋～
C班	4.26	5.10 5.31		6.7										いじめ ～いじめる子・いじめられる子・知らんぷりの子～
D班	4.27	5.18 5.25		6.15 6.29										いっぱいあるよ「水戸のよさ」(お宝発見)

平成 26 年度

みと弘道館大学

市民センター一等事業実績一覧

水戸市教育委員会

目 次

平成26年度 水戸市市民センター運営方針及び重点目標	1	
平成26年度 水戸市市民センター利用状況一覧	4	
1. 一般教養講座	5	ちぎり絵教室
好文塾関係	6	ビーズ教室
家庭教育学級関係	7	太鼓教室
青少年教育関係	12	革工芸教室
世代間交流事業関係	19	陶芸教室
女性教養講座関係	21	文学・俳句教室
成人教育関係	25	囲碁・将棋教室
高齢者教育関係	29	外国語教室
郷土史講座関係	34	童謡教室
市民センターまつり関係	35	歌謡・カラオケ教室
その他の講座	37	コーラス教室
		民謡・民舞教室
2. 定期講座(教室)	38	大正琴教室
幼児教室	39	オカリナ教室
マッサージ教室	39	ウクレレ教室
郷土・歴史教室	39	卓球教室
書道教室	39	ヨーガ教室
茶道教室	39	ヒップホップ教室
字手紙教室	39	体操教室
着付教室	40	太極拳・気功教室
生花教室	40	フォークダンス教室
菓子づくり教室	40	フラダンス教室
料理教室	40	エアロビクス教室
編み物教室	40	ウォーキング教室
チョークアート	40	スポーツ吹矢教室
パッチワーク教室	40	パソコン教室
絵手紙教室	41	フラワーアレンジメント教室
絵画教室	41	プリザーブドフラワー教室
水墨画教室	41	その他の教室

3. 定期講座(クラブ)	46	手まりクラブ	55
幼児クラブ	47	陶芸クラブ	56
茶道クラブ	47	園芸クラブ	56
折り紙クラブ	47	外国語クラブ	56
着付クラブ	48	囲碁・将棋クラブ	57
生花クラブ	48	童謡クラブ	57
フラワーアレンジメントクラブ	49	音楽(カラオケ)クラブ	58
籐工芸クラブ	49	音楽(コーラス)クラブ	59
革工芸クラブ	49	民謡・民舞クラブ	59
写真クラブ	49	詩吟クラブ	60
ペン・ボールペン字クラブ	49	音楽(楽器)クラブ	60
ガラス細工クラブ	50	大正琴クラブ	60
書道クラブ	50	卓球クラブ	61
和裁・洋裁クラブ	51	体操クラブ	62
絵画クラブ	51	指圧クラブ	62
手芸クラブ	51	ゴルフクラブ	63
編み物クラブ	52	ヨーガクラブ	64
パッチワーククラブ	52	ピラティスクラブ	65
人形づくりクラブ	52	ウォーキングクラブ	65
菓子づくりクラブ	53	武道クラブ	65
料理クラブ	53	太極拳・気功クラブ	66
ちぎり絵クラブ	53	スポーツ吹矢クラブ	66
郷土・歴史クラブ	54	エアロビクスクラブ	66
文学・俳句クラブ	54	社交ダンス・フォークダンスクラブ	67
絵手紙クラブ	55	フラダンスクラブ	68
水墨画クラブ	55	ニュースポーツのクラブ	68
		その他のクラブ	68